



○ みなさんの夢を応援します！

今年1年、皆さんの進路実現のお手伝いに最大限の力を注ぎますので、どうぞよろしくお願ひします。

中学校3年生は義務教育の最終学年です。ほとんどの人は自分自身の将来を決定していく初めての機会となります。中学校3年生の進路というと、「高校受験」を考えてしまう人も多いかもしれませんが、自分の適性を考え、将来進みたい道も含めて考えていくのが「進路」です。自分の将来の夢に向けて、どのような選択が良いのか考えていってほしいと思います。

さて、私がすることは「お手伝い」です。一人一人の進路を決めるのは、先生でもなければ保護者の方でもありません。最後に決めるのは3年生の皆さん自身です。でも、「すべて一人で考えて決めなさい」というのは難しいことでしょう。そのため、学校では皆さんの進路を決めていく「お手伝い」をします。しっかり悩んで、悔いの残らない選択をしてください。

○ 「羅針盤」に込めた思い

進路通信のタイトルを「羅針盤」にしました。「みなさんの進むべき道しるべのような役割を果たせたら」と思い、このタイトルを付けました。

不定期にはなりますが、少しでも多くの情報を提供していきますので、よろしくお願ひします。「羅針盤」を読んでわからないことがあれば、いつでも相談しに来てください。

○ 進路業務にあたって

① 自分で確認したら保護者に渡すこと（当たり前のことですが）

進路通信は、5割生徒向け、5割保護者向けぐらいの気持ちで作成するつもりです。自分事だと思ってしっかり読み、保護者の人に渡すようにしてください。

② 提出物の締め切り厳守！

進路に関する提出物は、高校に提出する書類など、対外的なものが多いです。

願書はもちろんのこと、学校見学会や体験入学の申し込みは1日でも遅れると受け付けてもらえない場合が多々あります。

この1年間、提出物の提出期限は厳守するよう心掛けてください。